

特定非営利活動法人アダージョちくさ
令和6年度事業計画書(案)

1 事業実施の方針

特定非営利活動法人アダージョちくさは、精神障害をもって生活する人とその家族、地域住民を対象として、精神障害による地域生活のしづらさに係る問題の改善、解決を図り、精神保健福祉の向上と社会的理解の促進、地域福祉の発展に寄与することを目的として、下記の事業を計画実施する。

具体的には、本法人の定款第5条第1項の事業として就労継続支援B型事業、精神保健福祉の啓発事業、その他この法人の目的を達成するための事業を実施する。

※作業所型地域活動支援事業に関しては令和5年度をもって事業終了。

2 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項

1. 就労継続支援B型事業所

(ア) 事業内容

通常の事業所に雇用されることが困難であって、雇用契約に基づく就労が困難である者を中心とした精神障害者に対して、就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な社会生活能力の向上等の支援を行う。

(イ) 実施予定日時

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで ※原則週5日(月・火・水・木・金)

(ウ) 実施予定場所

ワークルーム・ぐるっぺ

(エ) 従事者の予定人数

指導員6名(常勤3名 非常勤職員3名)

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

精神障害者 約20名

(カ) 収入見込み額

32,488,163円

(キ) 支出見込み額

29,357,114円

2. 精神保健福祉の広報・広報事業

(1) ワークルーム・ぐるっぺ事業所内覧会・説明会等の定期開催による広報・啓発活動

(ア) 事業内容

障がい当事者や家族、関係者だけでなく、広く地域住民等も対象に、事業所や法人の実際の活動内容をより身近に知ってもらい、新規利用者の獲得や地域への障がい理解の促進を図る。

(イ) 実施予定日時

令和6年度内に2~3回(3ヶ月に一回程度) ※土日に行う場合もあり

(ウ) 実施予定場所

ワークルーム・ぐるっぺ

(エ) 従事者の予定人数

指導員5名(常勤3名、非常勤職員2名)

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

障がい当事者及び家族、福祉、医療関係者、その他地域住民等 20~30名

(カ) 収入見込み額

0円

(キ) 支出見込み額

20,000円

(2) 精神障害者福祉・医療に携わる人材育成への協力と福祉体験への協力

(ア) 事業内容

ホームヘルパー・精神保健福祉士・看護師等の見学及び実習の受け入れ、地域住民のボランティア

体験や福祉体験学習への協力を行う。

(イ) 実施予定日時

随時

(ウ) 実施予定場所

ワークルームぐるっぺ

(エ) 従事者の予定人数

指導員 5 名 (常勤 3 名、非常勤職員 2 名)

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

地域住民及び学生 福祉、医療関係者等 30～40 名程度

(カ) 収入見込み額

200,000 円

(キ) 支出見込み額

0 円